

講義名	対)専門基礎演習(人)			授業形態	
担当教員	瀧田 実	開講期・曜日・時限	前期 火曜日 1時限		
		単位数	2	履修開始年次	2年生

主題と概要

航空産業におけるエアラインと空港を研究、特に「地方空港」の抱える課題と可能性(展望)について考察する。グループワークを中心とした演習方式にて授業を進め、航空産業への興味を深めるとともに、3つの社会人基礎力(前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力)を習得する。今後の専門的な学習を進めるうえで、必要となる基礎的な学習方法を学ぶ。

到達目標

最新の航空情勢を学び、エアラインや空港の基礎知識、これからの航空輸送事業を展望できるようになる。地方空港の課題研究を通して、新たな地域活性化へ向けた企画提案ができるようになる。チームでの活動を通じ、規律性、協調性、コミュニケーション力等を発揮して主体的活動ができるようになる。

提出課題

授業にて、随時レポート課題の提出を求める。

課題(レポートや小テスト等)に対するフィードバックの方法

課題について授業内でプレゼンテーションの機会を取り入れ、発表という経験を通してクラスメートと一緒に改善点を模索し、次へのステップアップを図る。

評価の基準

授業への参画姿勢(主体性・規律性)、特に遅刻は厳正に評価します : 30%
 授業やチームへの貢献度・協調性 : 30%
 独創性・提出物完成度・プレゼンテーション : 40%

履修にあたっての注意・助言他

この科目は、仲間と協力しあって学習し、活動することになるのでチームワークが大切です。外部の人たちと連携して活動が展開されるので、社会人としての常識、マナーに心掛けてください。現場での活動は特殊なスケジュールとなるので、日程を十分に理解した上で履修してください。

教科書

.使用しない。

参考図書

.なし。

その他

必要に応じてプリント配布する。

授業計画

- オリエンテーション
- 概観講義「エアライン事業について」
- 概観講義「空港の管理区分、特徴」
- 概観講義「空港行政と課題」
- グループワーク「日本の空港を調べる」
- グループ毎でのプレゼンテーション
- 概観講義「海外空港との比較」
- 概観講義「アジア首都空港との連携」
- グループワーク「神戸空港を調べる」
- グループワーク「神戸空港の課題と展望」
- グループ毎でのプレゼンテーション
- フィールドワーク<空港訪問>
- 個人ワーク「空港見学を振り返る」
- 個人毎でのプレゼンテーション
- 研究総括、まとめ

授業形態(アクティブ・ラーニング)

<input type="checkbox"/> ア:PBL(課題解決型学習)	<input type="checkbox"/> イ:反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)
<input type="checkbox"/> ウ:ディスカッション、ディベート	<input type="checkbox"/> エ:グループワーク
<input type="checkbox"/> オ:プレゼンテーション	<input type="checkbox"/> カ:実習、フィールドワーク
<input type="checkbox"/> キ:その他(ＡＬ型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)	

準備学習(予習・復習等)の具体的な内容及びそれに必要な時間

以下のことを予習(2時間)・復習(2時間)として学習する。
 社会人基礎力の内容把握、マナーの確認
 授業で指定する課題の整理、レポートの作成
 自主活動計画に関する事前準備
 発表に関する準備

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

到達目標を達成することで共通DPに貢献できる。日本の空港(特に地方空港)が抱える課題を研究することによって、思考力、コミュニケーション力、提案力など観光産業への就業につながる資質を養い、高い能力を発揮できる人材をつくる。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

演習課題では、テーマによって各自が情報収集し、グループワークを通してディスカッションしながら資料をまとめ、グループでの発表を行います。随時課題レポート等の提出手法としてリッガー(Respon)を使用します。

実務経験の有無及び活用

「実務経験あり」
 航空会社での勤務経験(本社部門、空港部門、貨物部門、海外駐在など)を活かして、実社会での様々な経験・エピソードを交えながらチーム力のダイナミクスや重要性を紹介し、学生の連帯感醸成や社会人基礎力の伸長を図る。

備考

フィールドワークとして実際の空港見学を予定(先方都合により変更となる可能性あり)しますが、当該活動時は、変更して授業が発生する可能性があること、また必要に応じた実費負担が発生します。